雅楽。塚本さんは、 中で、今も昔も変わらないの 年に一度のお祭りです。その 例祭。子ども神輿や旅役者の 演劇などで毎年盛り上がる、 る阿知ヶ谷「天満天神社」の 今年も、10月26日に行われ 地域で引き継がれてきた 年長者と

を演奏します。 様に奉納する雅楽 阿知ヶ谷天満天神社のお祭り ほど行う神事の合間には、神 れます。午前10時から一時間 【地元の先輩に任された大役】 毎年200人以上が訪れる 夜まで一日がかりで行わ 越天楽

承者です。

人を取りまとめる、

雅楽の継

して、

現在の構成メンバーフ

域の長男が継承してきたもの する楽人は、古くからこの地 釣太鼓の4種類です。「演奏つりだいこ 楽器は、 笙、篳篥、 でね。途絶えさ と思っているん せてはいけない 龍笛、

らいだったという塚本さん。

「中学時代の先輩に頼まれ

込み方や笛の傾け方がコツな

音が鳴らなかった。息の吹き

んだけど、つかめるようにな



を振り返ります。

よ」と笑顔でそのときの様子

うになることもあったよ。で も演奏できないじゃあ、格好

出そうとして、酸欠で倒れそ るまでは、むきになって音を

き受けたんだけどね。こんな て、当時は断る理由がなく引

に大変だとは知らなかった

んは言います。 だ」と、塚本さ

> さんに跡を任せたのです。 お祭りを見に行ったりするく 息子さんが担いだり、自身は していた楽人が引退し、塚本 は5年前。長年、龍笛を担当 それまでは、子ども神輿を 塚本さんが楽人となったの

> > 【男の意地で猛練習】

楽器で自主練習します。 や本番を見学して、 はずもなく、一年目は、練習 いきなり楽器を演奏できる 「楽器の中でも、龍笛が一 練習用の

番難しい。始めの頃は、全く

り、テープを聴いたりして猛 練習し、翌年の本番で、見事 がつかないからね」と塚本さ に演奏を成功させました。 ベテランの楽人に教わった 男の意地を見せます。

ないから、自分もそろそろ見 かないといけない。自分の後 もしい後継者だよ。でも、7 うに練習してきてくれた。頼 つけないとなあ」と若手の参 継者を見つけないと引退でき ね。少しずつ世代交代してい ています。「彼らも本番まで 入に期待する塚本さん。 人のうち3人は50代だから には、ちゃんと演奏できるよ 元の若者もメンバーに加わっ 現在は、20代から30代の地 塚本さんは今年、子ども神

天満天神社奉納雅楽の継承者 **塚本 好明**さん(阿知久

輿や演劇などを統括する役目 活躍しています。 も兼任し、準備などで忙しく 人の気持ちを合わせるための

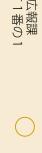
語ってくれました。 「祭りの一カ月前から、楽 【若者に引き継いでいきたい】

(阿知ヶ谷)

てもらいたい」と意気込みを は、地元の仲間で守ってきた、 練習に入るんだ。訪れた人に 伝統の演奏を聴いて、味わっ

Shimadian File #40

龍笛を演奏する 塚本さん



発行/編集島田市企画部広報課〒427-8501島田市中央町1番の1



Shimada (9)

「広報しまだ」は、環境にやさしい植物油 100%のインクと、資源リサイクル推進のため再生紙を使用しています。 http://www.city.shimada.shizuoka.jp